

金ヶ崎町の魅力ポイント

■面積 179.76km² ■人口 約1.5万人 ■指定地域 豪雪

■東北屈指の産業集積地

岩手県中部（金ヶ崎）工業団地は311haと東北地方最大級であり、トヨタ自動車東日本、デンソー岩手、アイシン東北、シオノギファーマー等、全24社が操業している。



■重要伝統建造物群保護地区「城内諏訪小路地区」

旧奥州街道沿に伊達氏の拠点であった「金ヶ崎要害」があり、その城と武家町の歴史的景観が今なお色濃く残る「城内諏訪小路」は国の重要伝統建造物保存地区に選定されており、着物で散策する体験などができる。



■特産品のアスパラガス

金ヶ崎町では、園芸振興の最重点作物にアスパラガスを掲げ、県内一の作付け面積と生産量を目指している。4月頃から露地ものの収穫が始まり、5月に「金ヶ崎町農業まつり・アスパラ収穫祭」が開催される。



金ヶ崎町の課題

■ 少雪時を踏まえた安定した除排雪体制の確保、除雪オペレーターの技術力の維持

除雪オペレーターの高齢化が進む中で、若手オペレーターを確保・技術力向上も見据えて、除雪体制を維持していきたい

■ 人口減少対策

人口減少率は緩やかだが高齢化が進んでおり、集落毎にみると主に農業振興地域において地域事業や共助の担い手の不足

■ 公共施設最適化配置に向けた生活圏の視点について

公共施設最適化配置を検討するにあたって、ハード（位置）としての生活圏とソフト（つながり）としての生活圏を整理

応援隊の活動報告

これまでの活動

■ 少雪時を踏まえた安定した除排雪体制の確保、除雪オペレーターの技術力の維持

⇒県レベルを含めた他自治体の事業の共有及び豪雪地帯安全確保緊急対策交付金の情報提供を行なった。

■ 人口減少対策

⇒他自治体の交流促進事業の事例提供や二地域居住促進の取組を紹介した。

また、総務省の関係人口の取組や援農・農業ボランティアのうち金ヶ崎町でも活用可能性がある事業を提案した。

■ 公共施設最適化配置に向けた生活圏の視点について

⇒官民、多分野、広域の連携による「地域生活圏」の形成に係る取組について紹介した。